店舗お役立ち情報
〒815-0083　福岡市南区高宮３丁目１１－８
TEL：092-522-3330　FAX：092-522-3332
http://www.misezukuri.com
有限会社リード・クリエーション発行.2014年
MOLO モロ
2014年 9月号
No.159

# 成功店舗の集客方法を学ぼう～!

～異業種の方達の集客のやり方が成功の ヒ・ン・ト

Otenki-kai
天気 ＝ 晴れ
転機 ＝ 向上
に～

## KIZUK! 第3回 FUKUOKA 店舗経営気づきの会

異業種や他店舗の集客方法や営業活動の“これはいい!!“
をヒントに自店舗に置換えて繁栄に結びつけていく
「参加型向上勉強会」です!

個人オーナー様を対象に、現時点での自店の集客方法や営業方法などを言える範囲で発表して頂きます。まわりで聞いているオーナーさんが「これはもしかしたらうちにも応用できる!!」など、気づきとなります。そこで気づいた事を自店にカスタマイズして実行できればやる気と繁栄が見えてきます。

**【 内容 】**

**<第一部>** ゲスト講師講演　　講師：オフィスマニッシュ　小野　俊哉 氏

テーマ　「自社に対応した新たなIT販促の方法」

企業に顧客に即して、販促プランは無限にあります。　販売促進、マーケティング、広告デザイン
営業戦略など企画一筋30年。　営業効果アップとコストダウンの戦術をご提案します。

**<第二部> 各社集客方法発表タイム**

自店の現時点での集客方法や営業方法を言える範囲で、3分程度で発表

□ 場所を変えて懇親会　21:20～22:30　同じ個人経営者同士、親睦を深めて明日からまた頑張りましょう

**【 会場 】 日時　2014年9月8日(月) 19時～21時00分**　<受付は18時30分から>

**場所　福岡市中央区天神4-8-2 天神ビルプラス8F**
**山内経営コンサルティング事務所**　<福岡税務署の川沿い(弁天橋側)の隣のビル>

**定員　15人限定**

**会費　3,000円**（懇親会は別途4,000円）

【 お問合せは今すぐ 】
**TEL / 092-522-3330**
担当：荒井　携帯 080-3956-2715

HOME PAGE ⇒ www.axons.biz
facebook ⇒ axons
からもお申込み頂けます

**主催：axons 代表事務局**
**(有)リード・クリエーション内**

本のご紹介

## 「日本のこころ」～何も知らなかったこと～

**(この本は、著者が岩手県の私立花巻東高校で行った講演録です。)**

皆さん「日本人は素晴らしい！」「日本人に生まれて良かった！」という言葉を使うことはありませんか。わたくし自身日本人でありながら、最近『日本のこころの教育』という本を読むまで、普段何気なく使っている言葉の中に、こんな深い意味があることを知りませんでした。その一例として「日本人って何？」との問いには、こんな答えがありました。

ぼくたちの生命の原因は、なんと、太陽だったのです。
太陽がなくなれば、あっという間に、生きているものは、みんな死んでしまいます。
わたくしたちが生きているのは、太陽エネルギーのおかげです。
古代の人は、太陽のことを「お蔭様」ともいっていたのです。
わたくしたちの生命の原因は、まず第一に太陽である。
太陽のお陰で、太陽のめぐみで生きてきました。
わたくしたち民族は、ずーっと古代から太陽を自分の生命のもととして、
大切にしてきたのです。
わたくしたちの命の元は太陽だ、つまり生命の原因は太陽であるということを、
わたくしたちの祖先はすごく大事にしてきました。
実はそこから「日の本」という言葉が生まれ「日本」という国名に
なったのです。
いつか日本を出て海外の人に「日本人って何ですか？」って聞かれたら、はっきりこう答えて下さい。
「わたくしたちの命の原因が太陽だと知って、その太陽に感謝して、太陽のように丸く、明るく、豊かに、元気に生きる、これが日本人です。」と、おっしゃってください。

他にもこんなエピソードが綴られています。

＊「こんにちは」「さようなら」の意味がわかりますか
＊なぜ「お父さん、お母さん」と呼ばず、「パパ、ママ」なのでしょうか
＊お母さんを「太陽」と呼んだ日本人
＊国旗・日の丸の旗の由来
＊国歌「君が代」はだれがつくったの
＊日本人になったラフカディオ・ハーン
＊外国から学んだ日本の良さとは　etc

日本人なら知っておきたい感動秘話。
……この続きは『日本のこころの教育』をご一読ください　（F）

編集後記

雲の形が変わってきて、夜は鈴虫、コオロギの虫の音が聞こえてきました。こんな時期は、何とな～く祭りの後のような寂しさがあります。これは日本人独特の情緒なのだろうと思います。
日本には、季節が変わる時に合図のようなものがあり、今の季節なら、雷や雲の形、虫の音、花、風の匂い、祭り、はたまた野菜や魚の旬、初物を頂く習慣。そろそろ秋になりますよ～っと知らせてくれるのです。
優雅で美しい日本を感じますよね～。私は、時代小説が大好きです。他には浮世絵や歌舞伎も好きです。
そこには情緒や人情があり、人の暮らしの中には、季節がちゃんと存在して関わっているからです。
暗くなったらお家に帰ろう。カラスが鳴いたら帰ろう。そんな夕日は沁みるような朱色だったのでしょうね。
今でも仕事帰りに、ふと夕日を眺めてみようと顔を上げてみても、建物の影で夕日の端っこしか見えません。
まぁ～今や、目を三角にして怒ってる母の姿は無く，待たせるではなく待つ側となった？いや、やっぱり待たせてるかな（笑）・・・それでも、子どもの頃の記憶は刻まれてますよね。みなさん、たまには夕日の頃お家へ急いで帰ってみてはどうでしょう～？思いっきり切なくなるかもしれませんよ～（笑）♪

BY．みちか